

としょかんNEWS 第80号



2013年11月15日
湘北短期大学図書館

【連載】館長閑話(1)

● 美智子皇后陛下の談話に啓発されて

図書館長 野口 周一

人はさまざまな出会いをする。私にとって「出会い」とは、生きていくうえでのキーワードである。私たちは、この世に誕生して以来、親に出会い、兄弟に出会い、友に出会い、師に出会う。その過程で、いろいろな発見をし、体験を積みかさね、成長の糧^{かて}をえていく。出会いの対象として、本もまた例外ではない。

今回は、私が学生時代に出会った色川大吉著『ある昭和史—自分史の試み』(中央公論社、1975年)を紹介したい。なぜ、いま、色川大吉なのか。去る10月31日付け『朝日新聞』は、作家の高橋源一郎が「論壇時評」欄に「皇后陛下のことは自分と向き合って伝える」として、「五日市憲法草案」を取り上げた。同日の夕刊紙『日刊ゲンダイ』では、高野孟という方が連載「永田町の裏を読む」において「安倍改憲路線をやんわり批判した皇后談話の重み」と題して語っている。つまり、皇后談話がマスコミの主流である『朝日新聞』から、コンビニやキオスクで販売される『ゲンダイ』にまで、取り上げられたのである。

この皇后談話は、「この1年、印象に残った出来事やご感想を」という問いに対して、「今年は憲法をめくり、例年に増して盛んな論議が取り交わされていたように感じます」として、「五日市憲法草案」についての思いを語られたのだ。

この五日市憲法草案とは、1881年(明治14)に五日市町(現、あきるの市)の公立小学校で教鞭^{きょうべん}を執っていた民権活動家の千葉卓三郎が起草したものである。この間の経緯を説明すると、世は自由民権運動の時代、民権派は政府の専制政治を批判し、国民が選んだ議員で作る国会の早期開設を要求した。1881年に表面化した北海道の開拓使官有物払下げ事件をめぐって、政府は激しい攻撃にさらされ、政府はついに1890年(明治23)に国会を開設することを約束、そのため彼らは期待をこめて

結社をつくり、さまざまな憲法草案の作成が試みられた。以上の解説は、中学生用歴史教科書に記述されている。ちなみに、中学生用教科書を軽視してはいけない!

その五日市憲法草案を、1968年(昭和43)に色川大吉らの研究グループが発見した。その色川が、なぜ本書を著したのか。色川は1975年(昭和50)を迎え——1964年(昭和39)の東京オリンピック開催から11年後のことである——、「とにかく気がついたときには、わが国は欧米とならぶ『経済大国』となり、『先進国』となり、公害やインフレ、資源問題をはじめ前途に大きな暗雲を望まざるをえない存在となっている」、「多くの日本国民が“近い過去”の歴史に強い関心を寄せているのは、(中略)自分を照らしだしてくれる鏡としての歴史への期待感がはたらいているように私には思われる。それほどまでに今は前途に範例のない、見通しの立たない時代を迎えている」、しかも「これまでの歴史書のように、その時代の構造さえ描けば科学的であり、客観的になるという方法は採らなかった。歴史の枠組みがどんなに明快に描けたとしても、その中に生きた人間の中身がおろそかにされているようでは、専門家のひとりよがりとみなされよう」と述べ、従来の歴史学に飽き足らない若者の心を捉えたのであった。

色川が危機感を表明した1975年時点から38年経った。現在の私たちの前途に「暗雲」はないのか。2011年3月11日の東日本大震災の状況は、私たちの脳裡に生々しく焼き付いているものの、今年になってその「記憶の風化」が取りざたされている。日本人は直ぐに過去のことを忘れてしまうのだ!

美智子皇后談話を契機として『ある昭和史』を紐解くことは、現在においても有意義である、と私は考える。

さぼーち倶楽部、活動報告！

● 湘北祭に出店しました

10月19日(土)・20日(日)、第40回湘北祭が、「祝～しゆく～」をテーマに開催されました。

さぼーち倶楽部では、昨年引き続き図書館オープンスペースで「それきた！さぼ隊♪♪」出店。今年は①さぼ部メンバーオリジナルしおりの配布、②ブックカバー作成、③アイロンビーズ作成の3コーナー設けました。2日目はあいにくのお天気でしたが、親子連れや卒業生でにぎわいました。来場者の方からは「毎年、図書館のアイロンビーズを楽しみにしています」「アイロンビーズのために湘北祭に来ました」といった嬉しいコメントをいただきました。

図書館にお立ち寄りいただいた皆さま、ありがとうございました！



● 今後の活動予定

さぼーち倶楽部では、今後の活動予定として下記のイベントを計画しています。次年度に向けてメンバーを募集していますので、興味のある方はぜひ見学にいらしてください。問い合わせ先は、代表の青木(s12e102@shohoku.ac.jp)もしくは図書館スタッフまで！

① クリスマス会

- ◆日時：2013年12月10日(火) 16:40～
- ◆場所：図書館オープンスペース
- ◆内容：第4回ビブリオバトル、懇親会

② 春の遠足

- ◆日時：2014年2月(予定)
- ◆場所：検討中
- ◆内容：選書ツアー、図書館見学